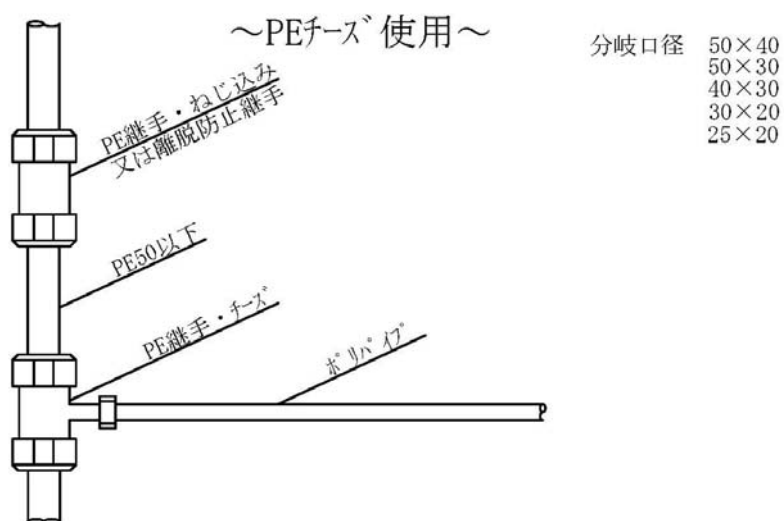
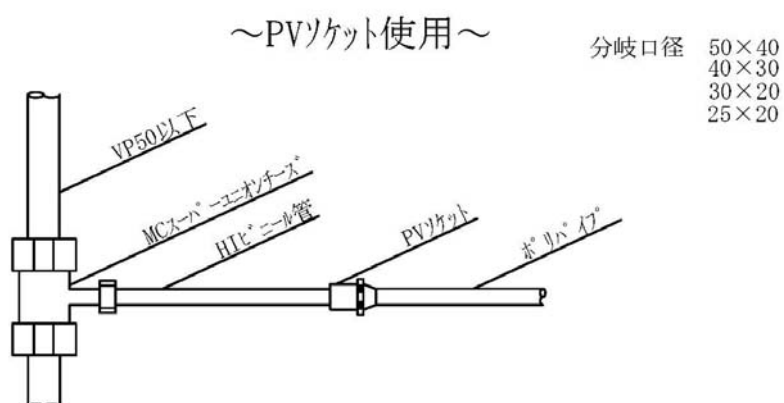
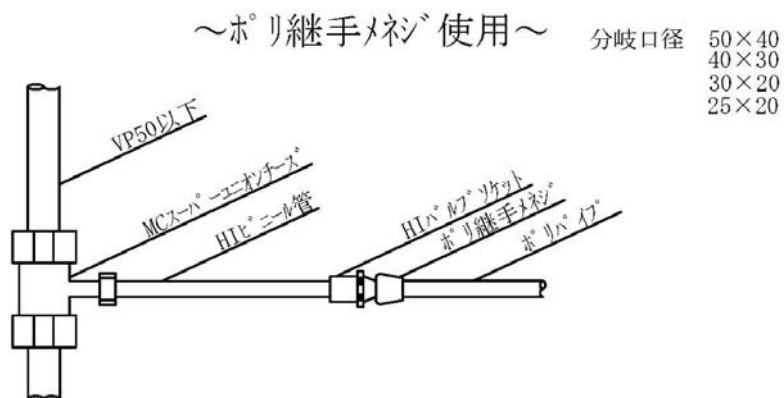


参考資料

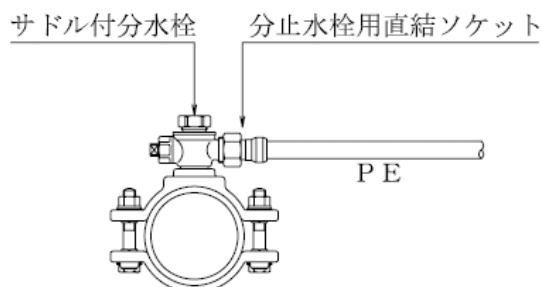
- 参考資料① 配管例
- 参考資料② 設計図面例
- 参考資料③ 設計図標準記号
- 参考資料④ 標識
- 参考資料⑤ 土工断面図及び舗装復旧図

参考資料① 配管例

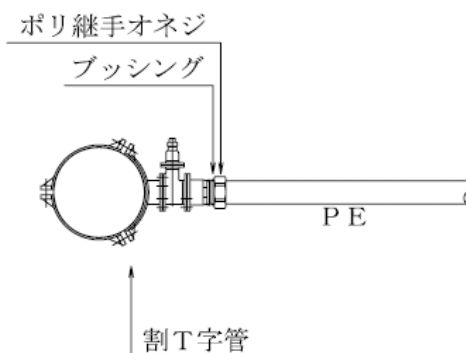
- ・断水して切取した配管例



- ・ サドル付分水栓による配管例（ $\phi 13\sim 50\text{mm}$ ）

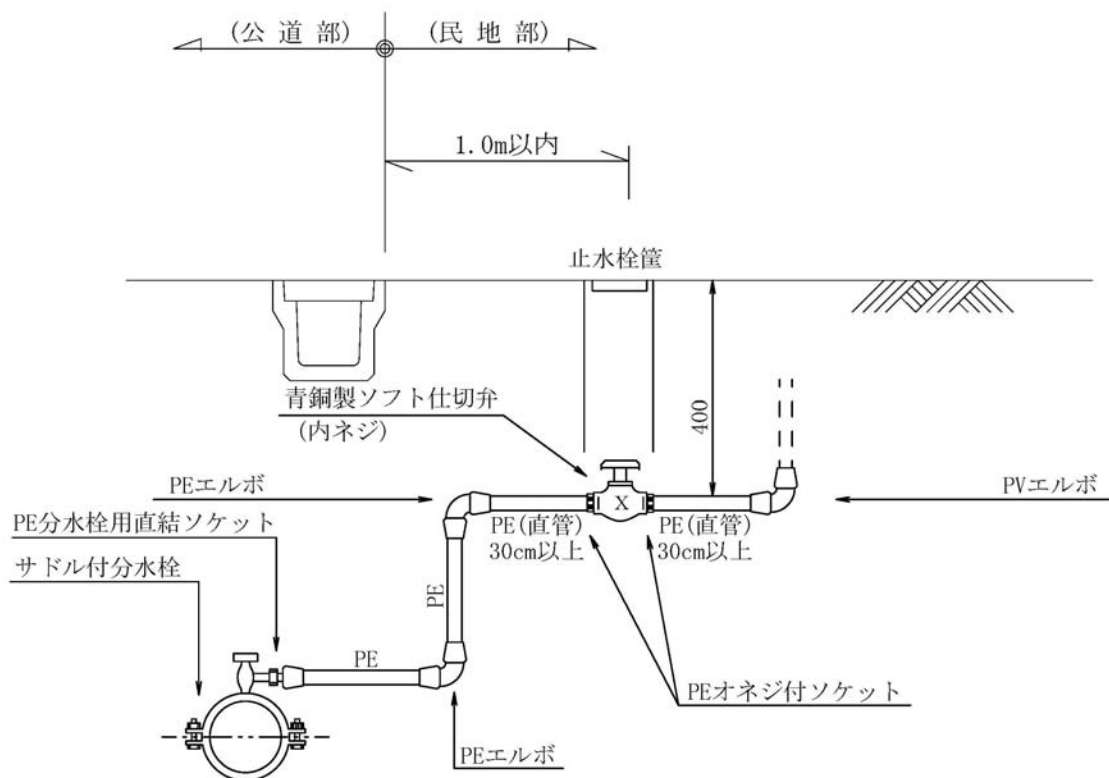


- ・ 割T字管による配管例（ $\phi 75\text{mm}$ 以上）

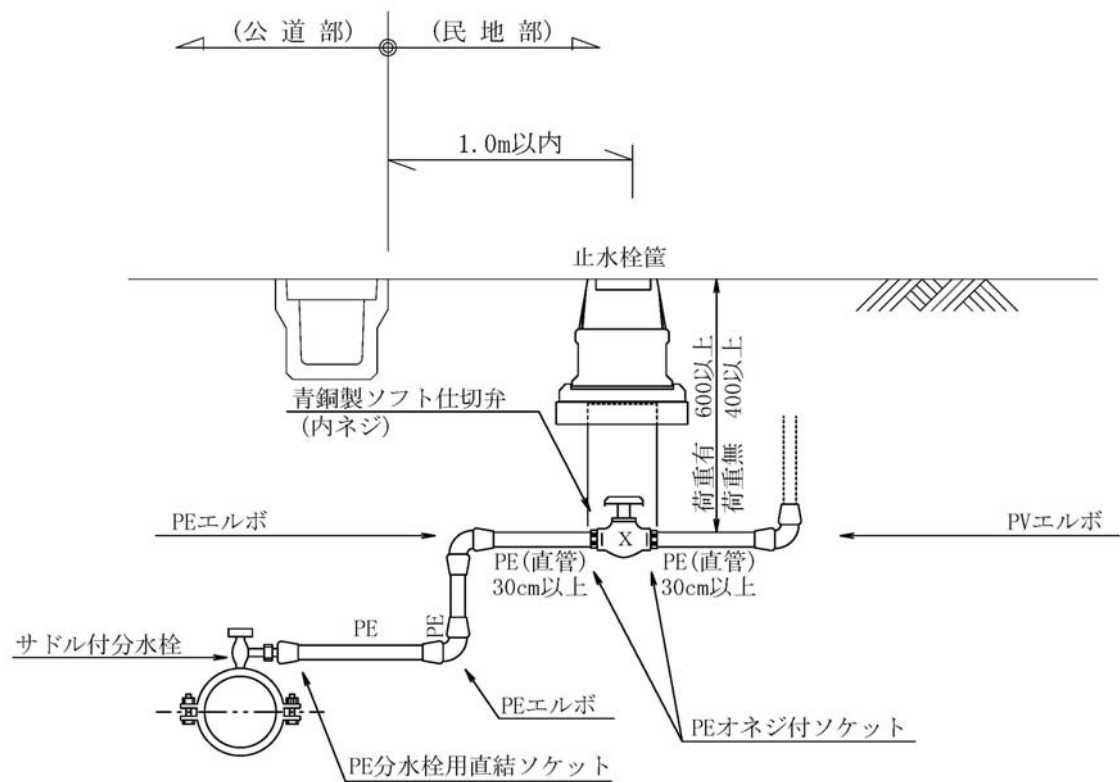


※ 本管が被覆鋼管については、サドル付分水栓、割 T 字管を設置する場合、被覆を剥がして設置すること。その場合、防食テープを巻いた後に、さらにポリスリーブで被覆すること。

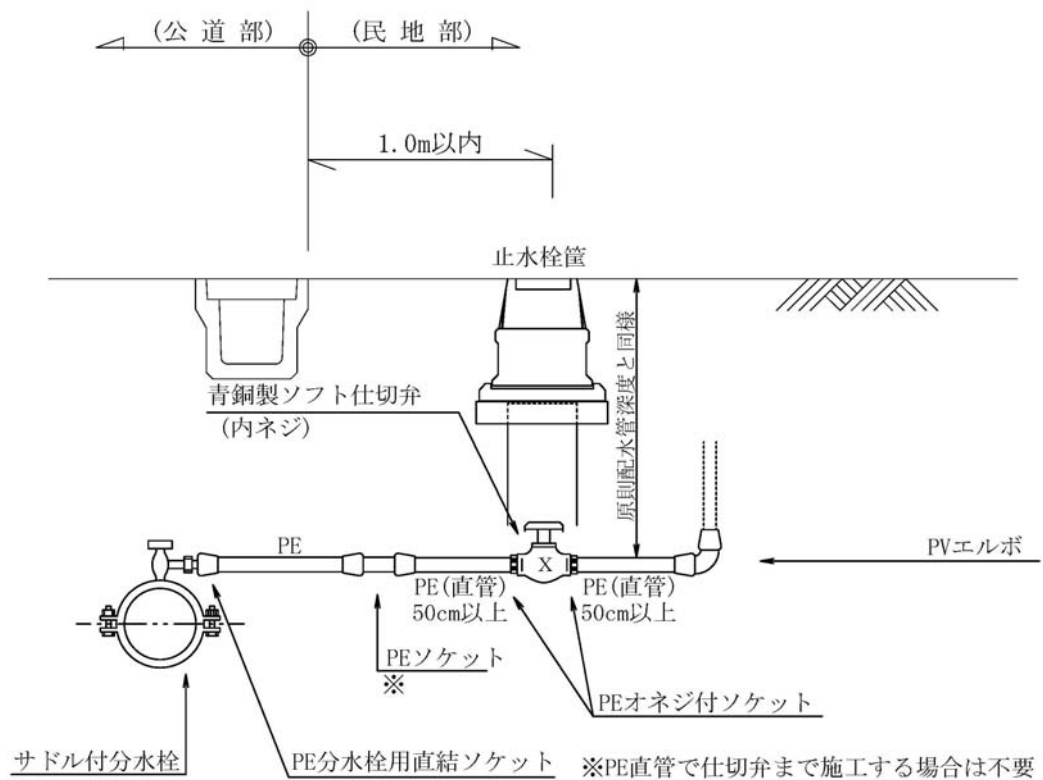
- ・ 分岐の第 1 止水栓の配管例（ $\phi 20\sim 25\text{mm}$ ）



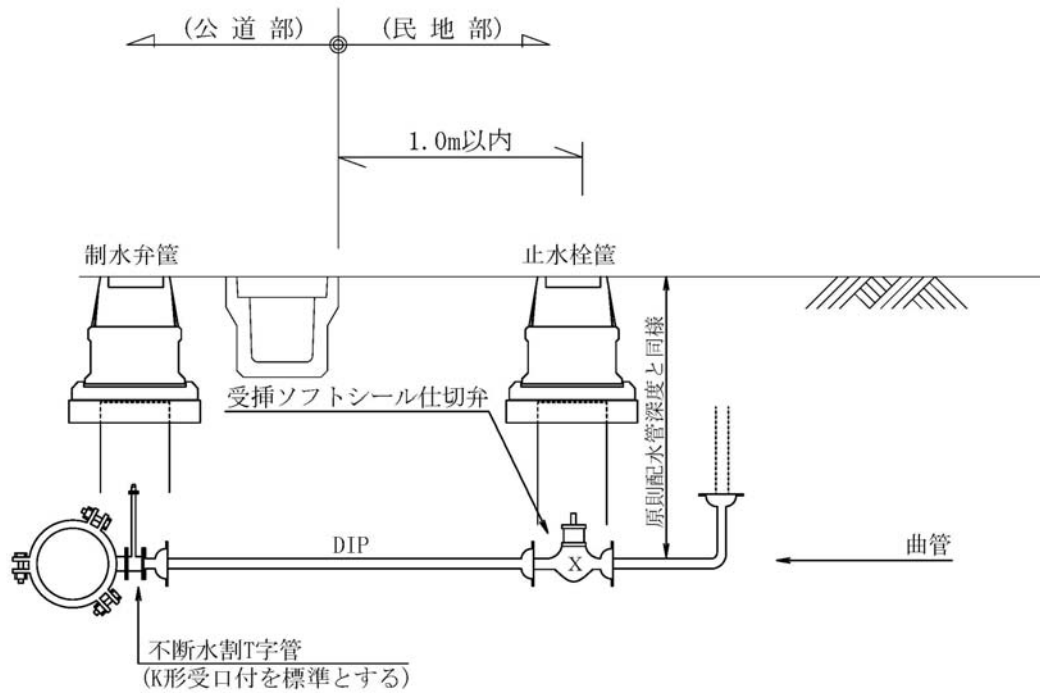
・分岐の第1止水栓の配管例（φ30～40mm）



・分岐の第1止水栓の配管例（φ50mm）



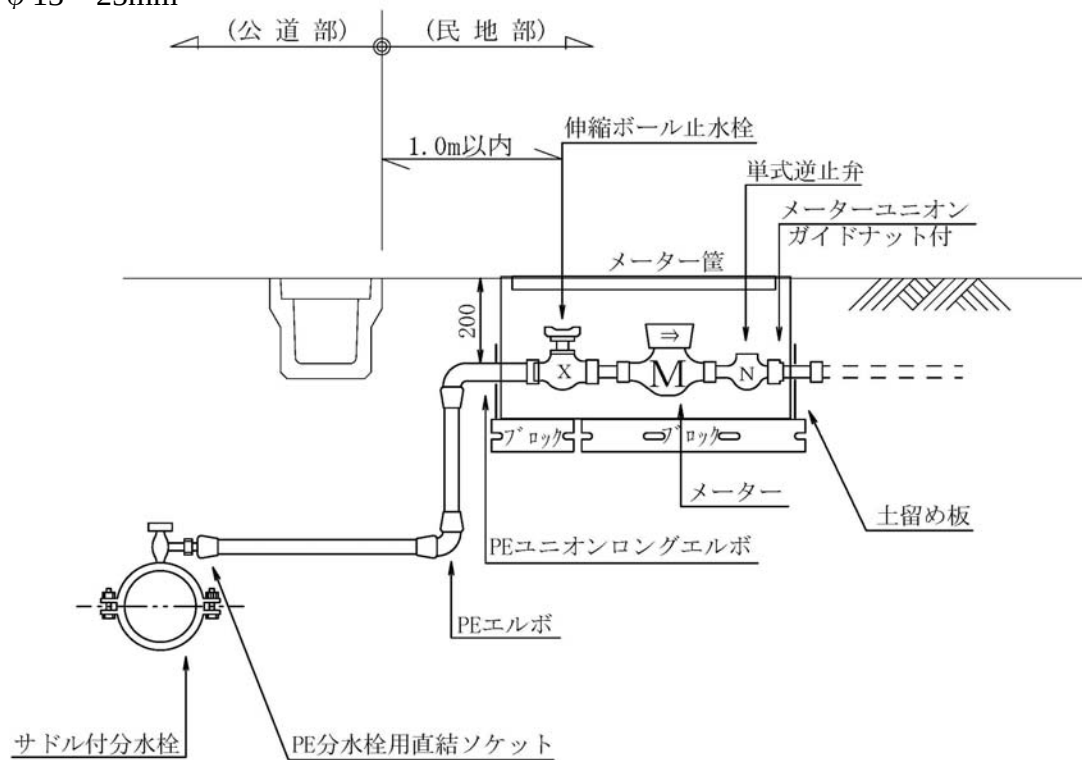
・分岐の第1止水栓の配管例（φ75mm以上）



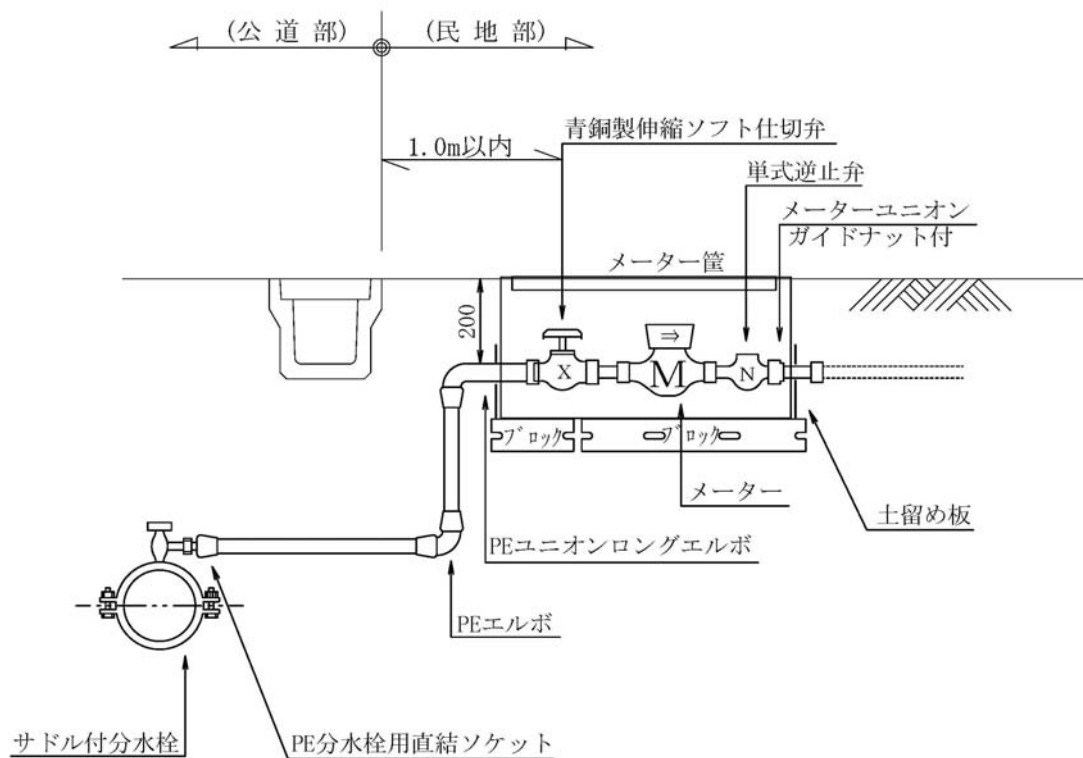
※受口には耐震性能A級の特種押輪を設置すること

・分岐なしの配管例

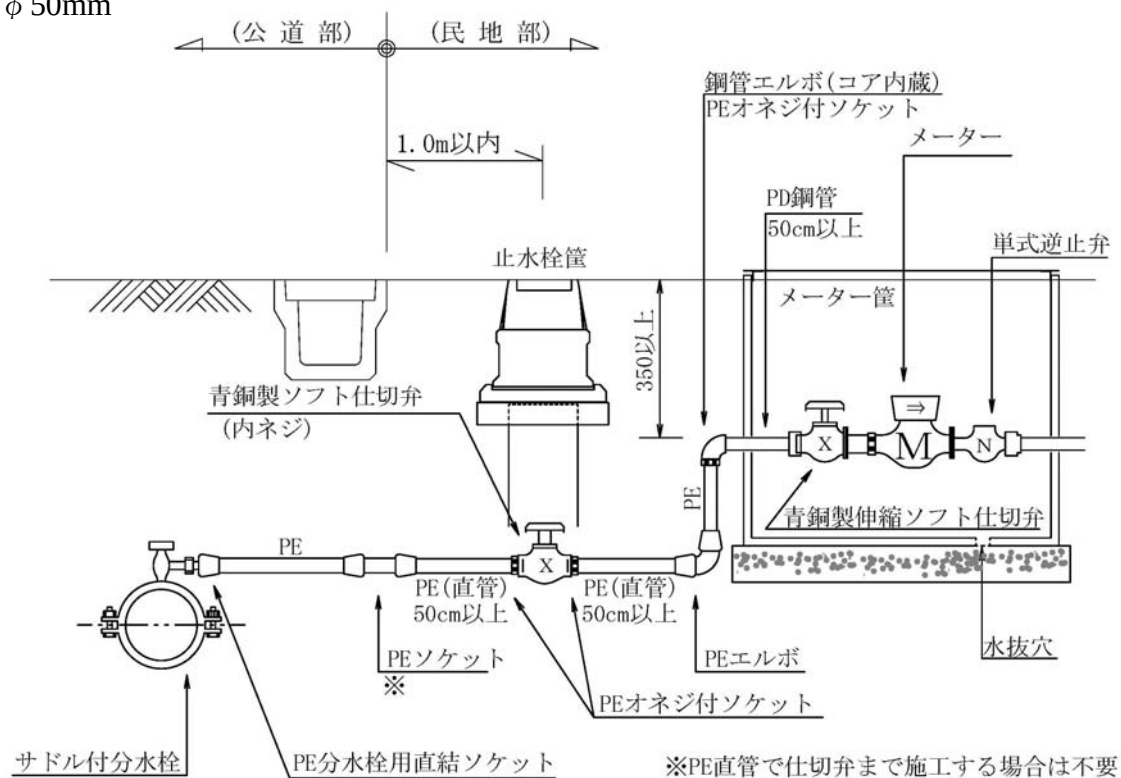
φ 13～25mm



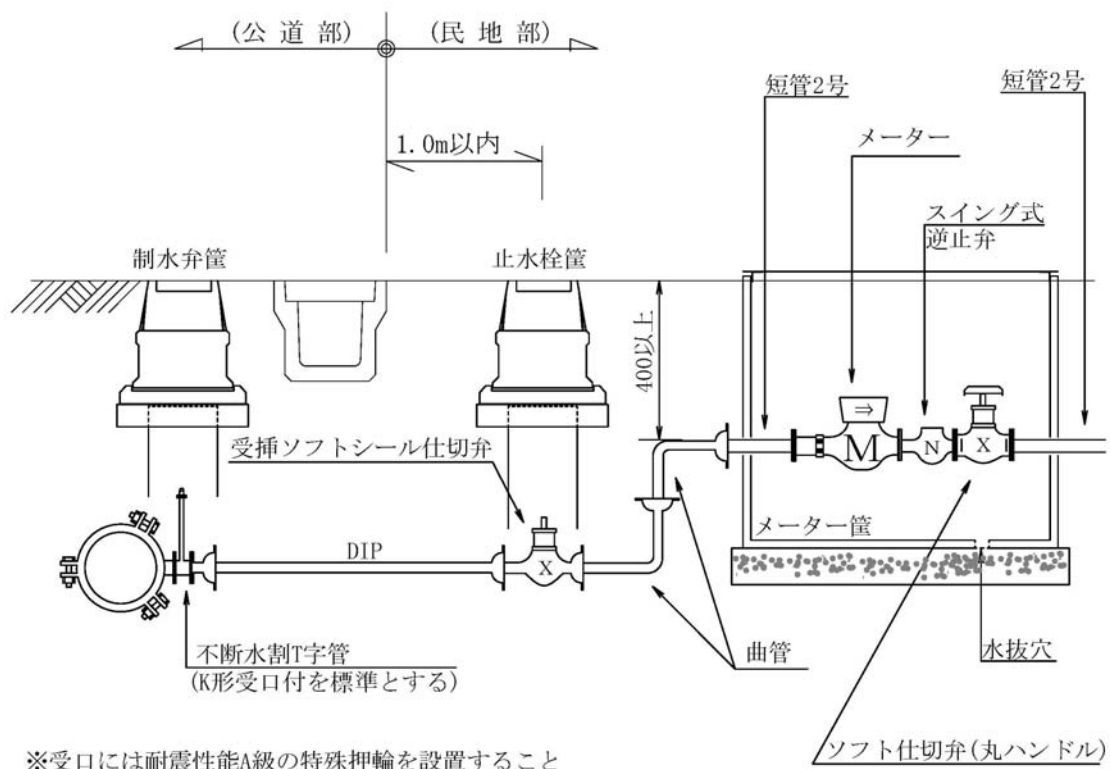
φ 30・40mm



φ 50mm



φ 75mm 以上



参考資料② 設計図面例

・専用住宅

S=1/100

水栓番号

第

番

1 F 平面図

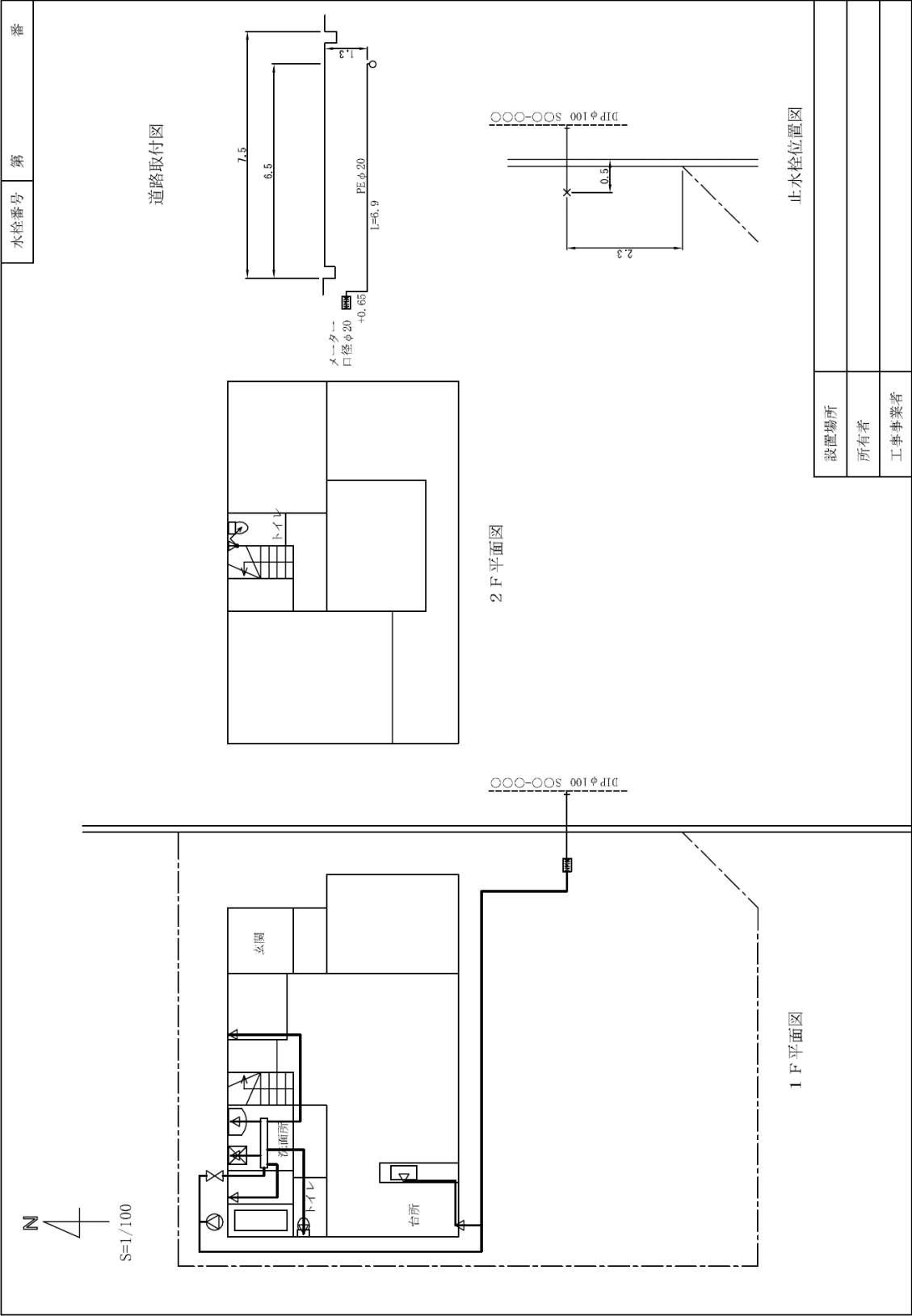
2 F 平面図

道路取付図

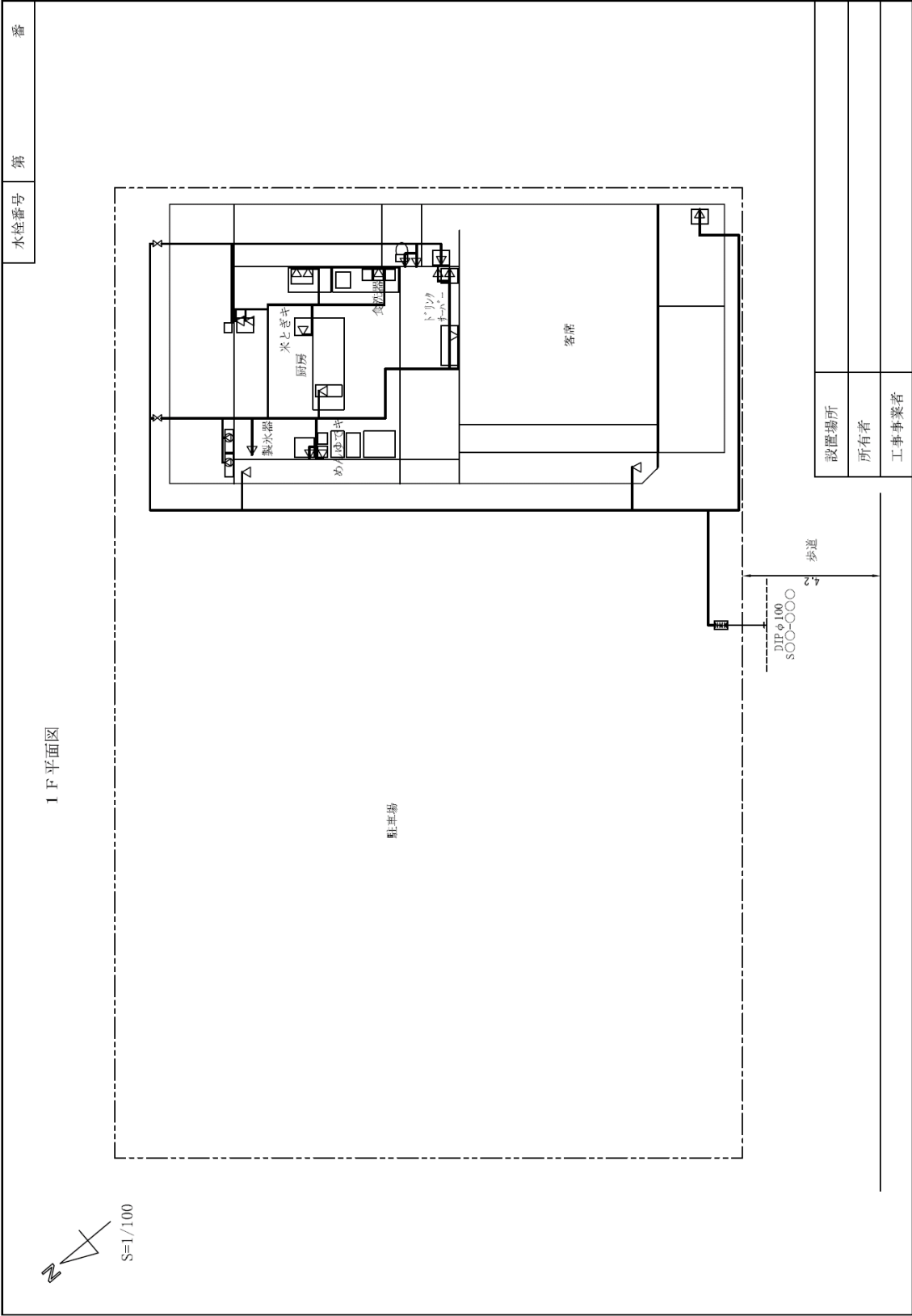
止水栓位置図

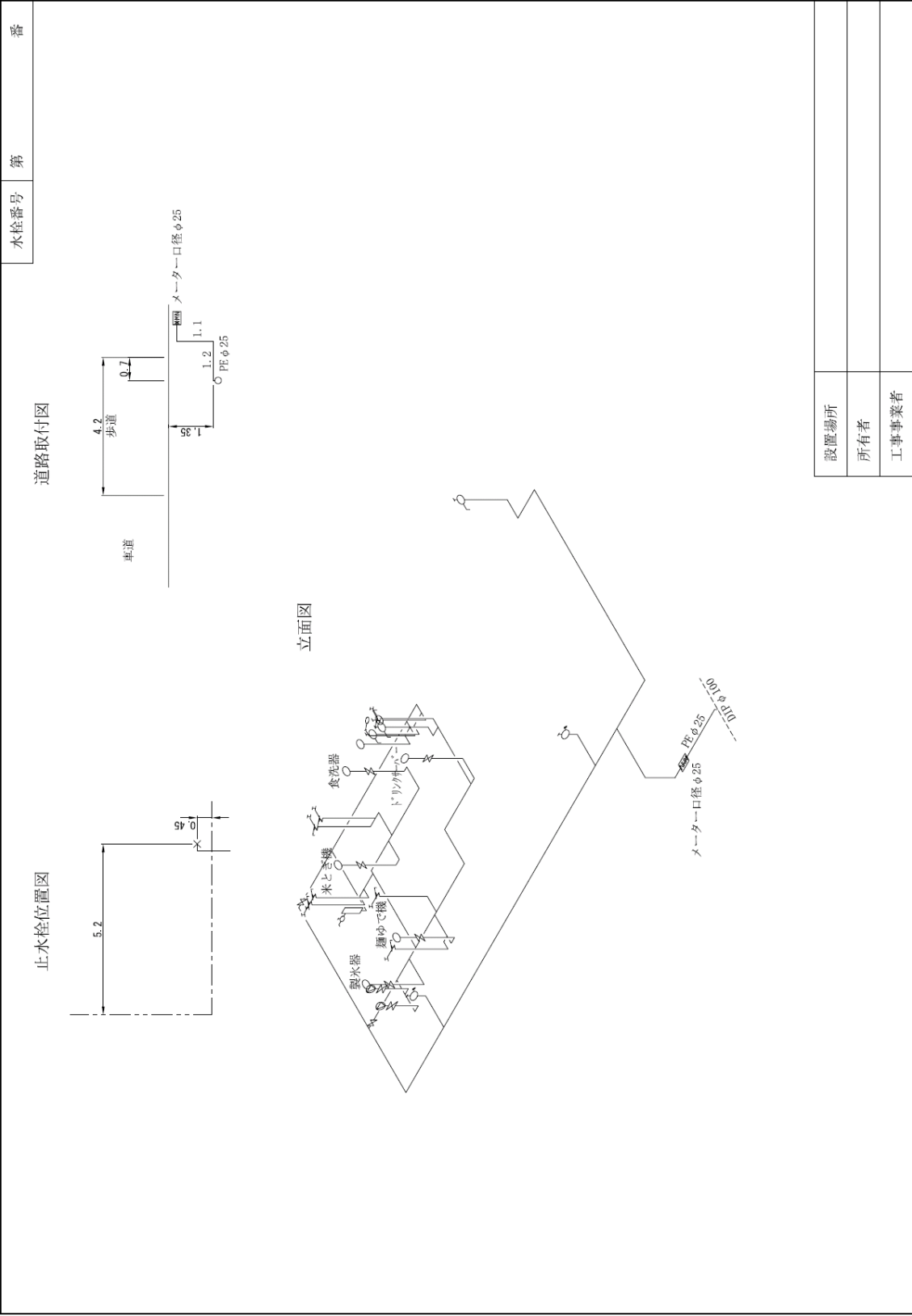
設置場所	
所有者	
工事事業者	

・専用住宅（ヘッダー配管）



・店舗付住宅

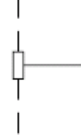
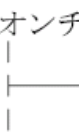
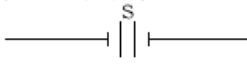
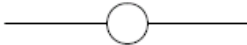
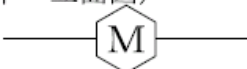
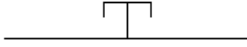
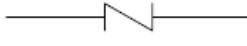
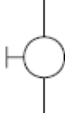
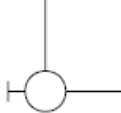
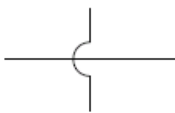
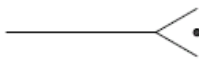


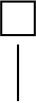
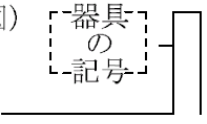
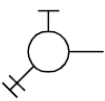
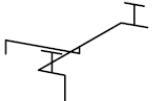
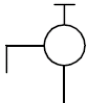
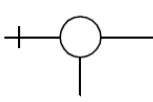
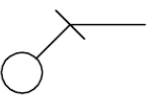
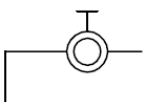
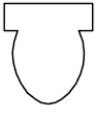
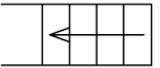
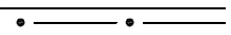


設置場所	
所有者	
工事事業者	

参考資料③ 設計図標準記号

耐 衝 撃 性 硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管 H I V P φ○○○	硬 質 塩 化 ビ ニ ル ラ イ ニ ン グ 鋼 管 S G P - V □ φ○○○	ス テ ン レ ス 鋼 鋼 管 S S P φ○○○
ダ ク タ イ ル 鋳 鉄 管 D I P φ○○○	銅 管 C P φ○○○	ポ リ エ チ レ ン 二 層 管 P E φ○○○
石 綿 セ メ ン ト 管 A C P φ○○○	普 通 鋳 鉄 管 C I P φ○○○	硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管 V P φ○○○
垂 鉛 メ ッ キ 鋼 管 G P φ○○○	ポ リ エ チ レ ン 粉 体 ラ イ ニ ン グ 鋼 管 S G P - P □ φ○○○	配 水 用 ポ リ エ チ レ ン 管 H P P E φ○○○
ポ リ ブ デ ン 管 P B φ○○○		
ガ ス (平 面 図) ガ ス	N T T (平 面 図) N T T	下 水 (平 面 図) 下 水
その他埋設管 (平面図) 名 称	防護管 (サヤ管) (道・平面図) ○○鋼管φ○○L=○○	配水管表示 (平・立面図) — — — —
新設表示 (平・立面図) 青 色	既設表示 (平・立面図) 黒 色	撤去表示 (平・立面図) //////////
官民境界線 (平面図) ● — — — ● — — —	隣地境界線 (平面図) ● ● — — — ● ● — — —	道路後退線 (平面図) 道路後退線

サドル分水栓 (平面図) 	割丁字管 (平面図) 	チーズ。ユニオンチーズ (平面図) 
(立面図) 	(立面図) 	(立面図) 
井水を利用する器具 (平面図) 	伸縮ボール止水栓 (平・立面図) 	乙止水栓・ボール止水栓 (平・立面図) 
ソフト形仕切弁 伸縮ソフト形仕切弁 (平・立面図) 	青銅製仕切弁(平・立面図) 	ソフトシール仕切弁 (平・立面図) 
ストップバルブ (平・立面図) 	止水栓筐・仕切弁筐 (平面図) 	メーター (平・立面図) 
遠隔メーター (平・立面図) 	給水閉止 	
メーター筐 (平面図) 	定流量弁 (平・立面図) 	逆止弁 (平・立面図) 
ストレート 止水栓 (立面図) 	アングル 止水栓 (立面図) 	減圧弁 (平・立面図) 
定水位弁 (平・立面図) 	管の立ち上がり (平面図) 	管の立ち上がり (平面図) 
管の交差 (平面図) 	片落管 (異径接合) (平・立面図) 	異種管継手 (管種変更) (立面図) 
(立面図) 	キャップ (平・立面図) 	プラグ (平・立面図) 

一般の器具 (平面図) 	給水装置に係わる器具 (平面図) 	水栓柱を使用する器具 (平面図) 
(立面図) 別図のとおり	(立面図) 器具の名称 	(立面図) 
万能ホーム水栓 (立面図) 	混合水栓 (立面図) 	シャワー付 混合水栓 (立面図) 
立水栓 (立面図) 	衛生水栓 (立面図) 	胴長水栓 (立面図) 
小便水栓 (立面図) 	フラッシュバルブ (立面図) 	ボールタップ (立面図) 
散水栓 (立面図) 	その他水栓 (立面図) 	受水槽 (平面図) 
高置水槽 (平面図) 	ポンプ (平面図) 	井戸 (平面図) 
水洗式大便器 (平面図) 	汲み取り式 大便器 (平面図) 	水洗式大便器 タンクレス (平面図) 
小便器 (平面図) 	流し・洗面器・浴槽 (平面図) 	洗濯機 (平面図) 
階段 (平面図) 	側溝 (平面図) 	ヘッダー (平面図) 

参考資料④ 標識

・ 工事標識

	3 6 0 mm 以上	
2 6 0 mm 以上	給水装置 排水設備 工 事 中	
	豊川市指定給水装置工事事業者 第 号 豊川市排水設備指定工事店 第 号	
	工事店の所在地	
	及び名称	

給水装置工事を施工するときは、当該工事現場の見やすい箇所に、工事標識を掲示すること。

該当する工事種別を表示すること。

下地は水色で、線・字は白色。

・ 給水標識

	4 2 0 mm 以上	
1 5 0 mm 以上	氏 名	
	水 栓 番 号	

給水標章の取付完了後に、写真撮影を行う場合は、給水標識を入れて撮影を行うこと。

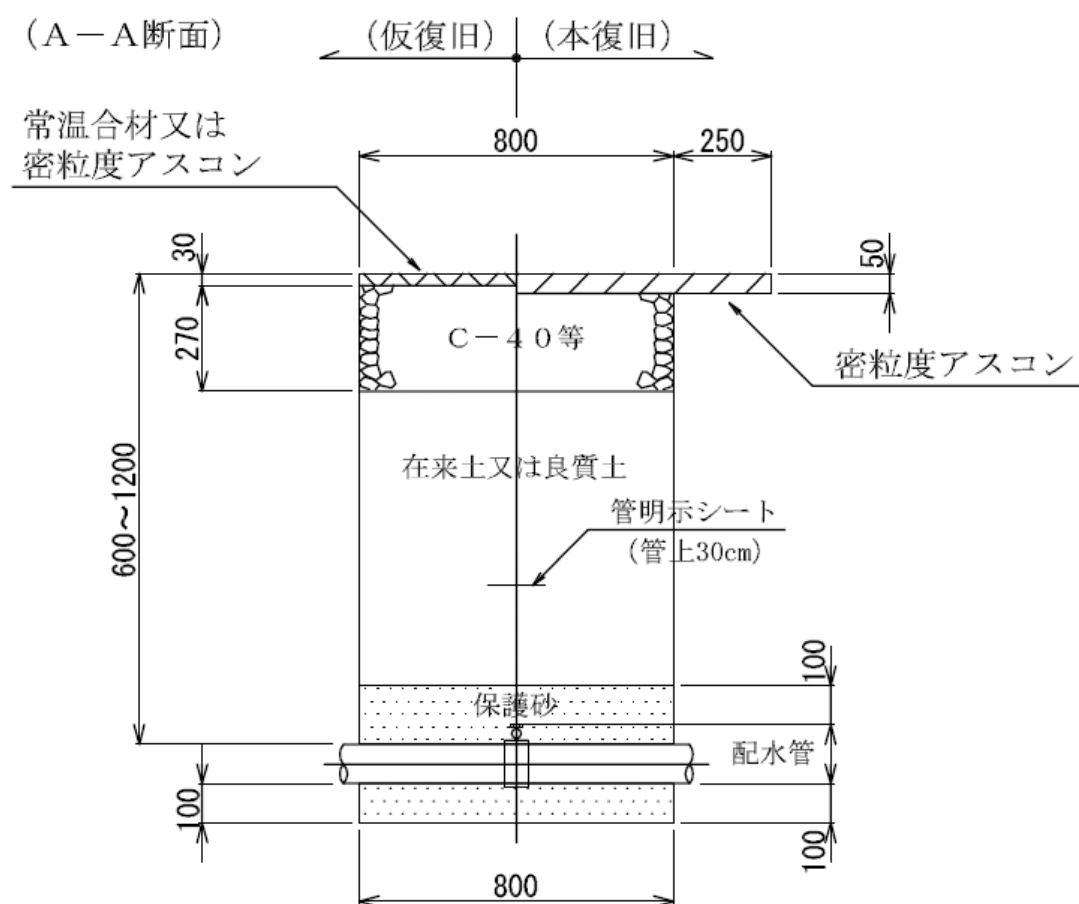
参考資料⑤ 土工断面図及び舗装復旧図

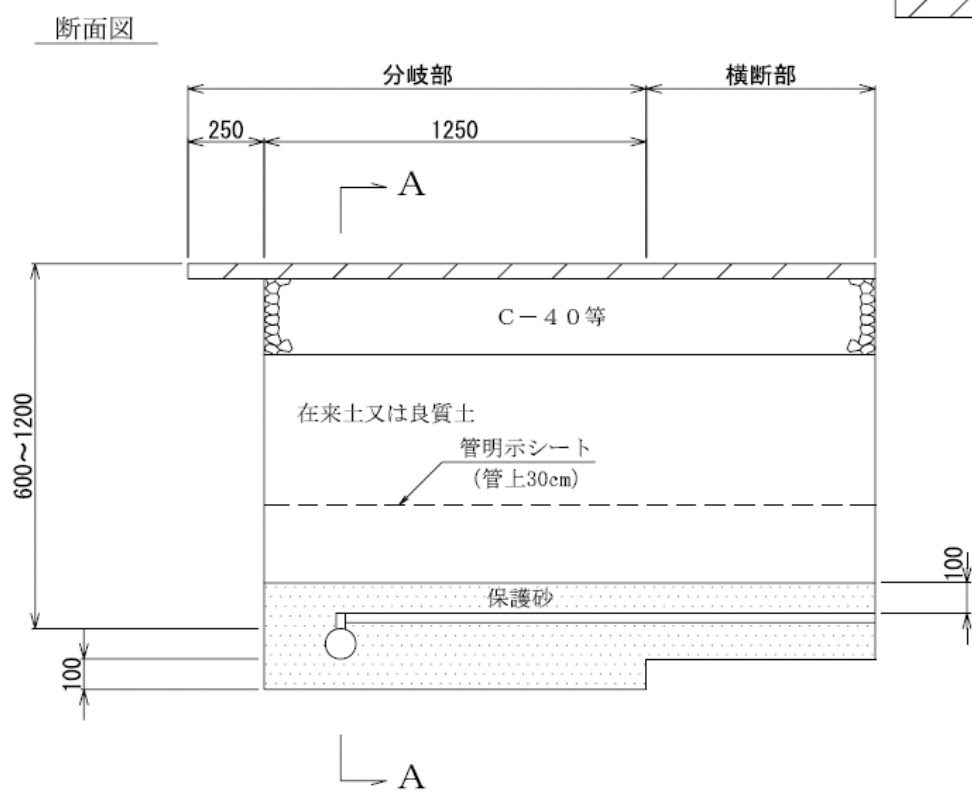
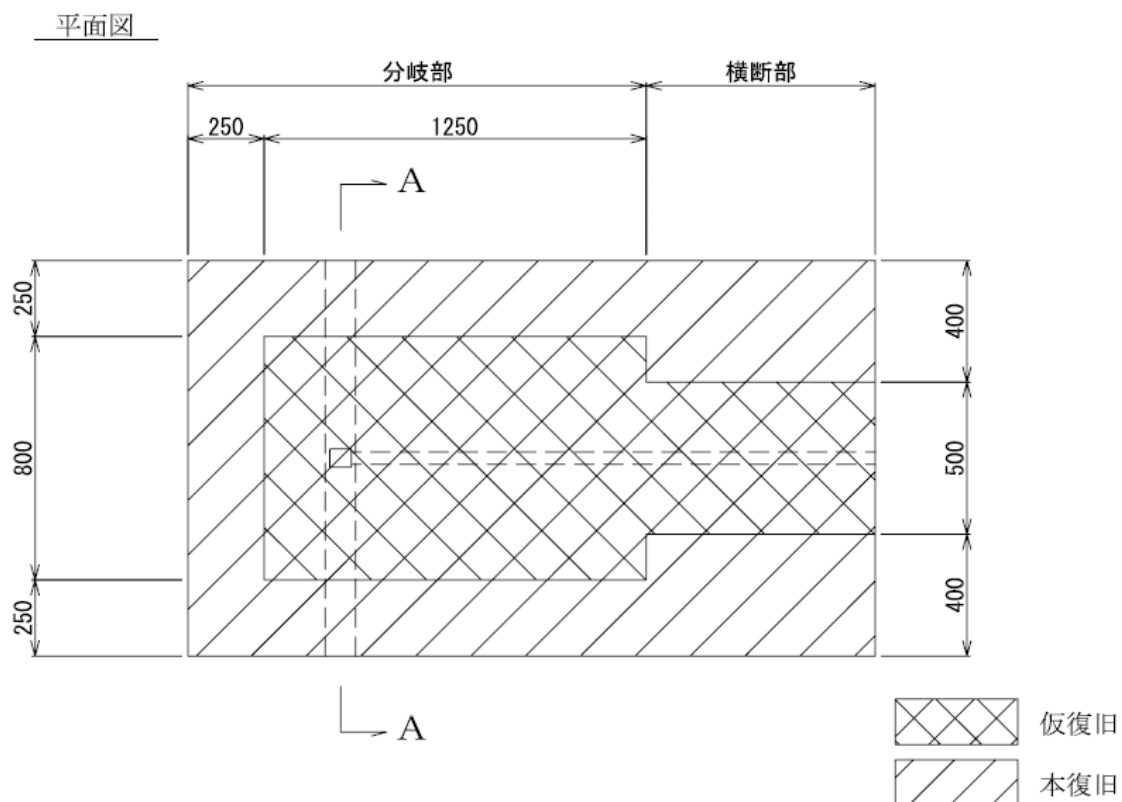
車道、歩道舗装復旧は、車道、歩道に対して横断で行うが、復旧残り延長が1.2m 未満の場合は全幅員舗装復旧を行うこと。

(1) 市道

「車道・舗装道」

(A-A断面)

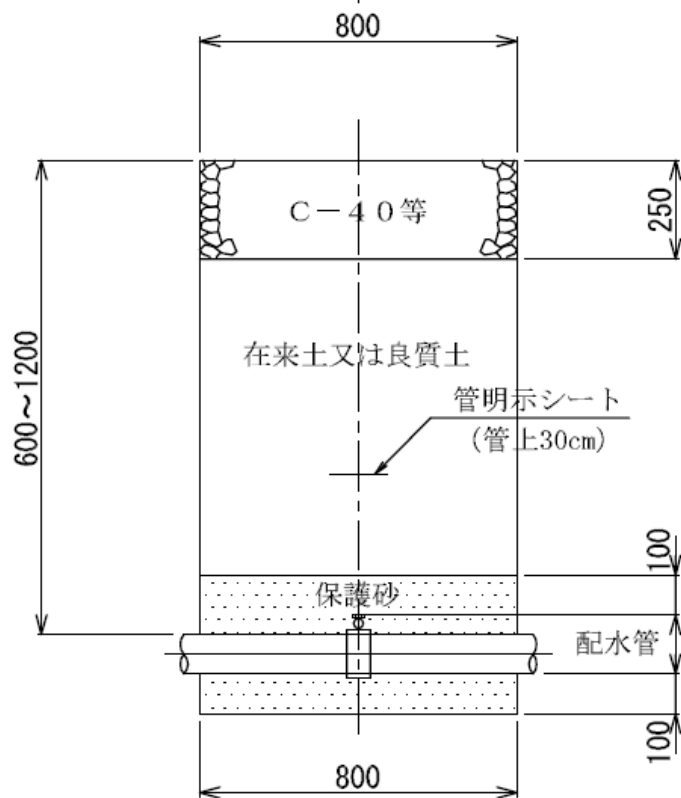




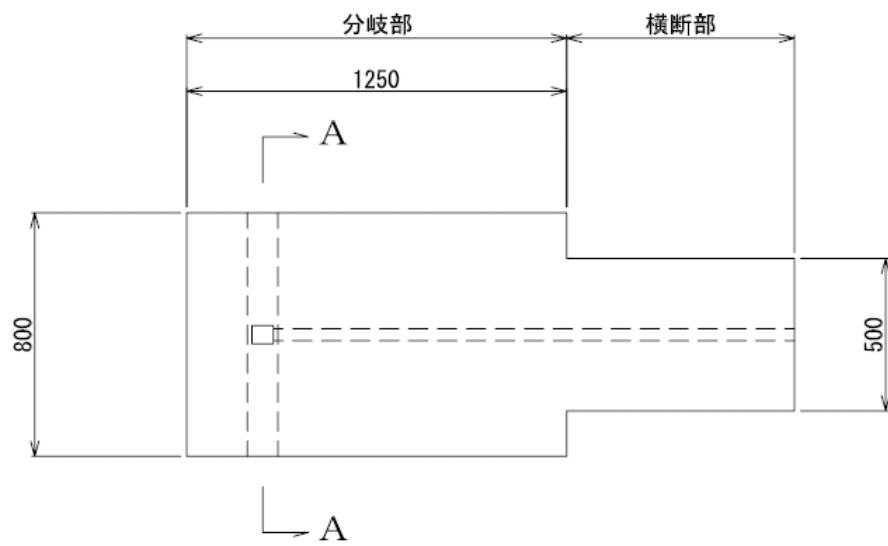
「砂利道」

(A-A断面)

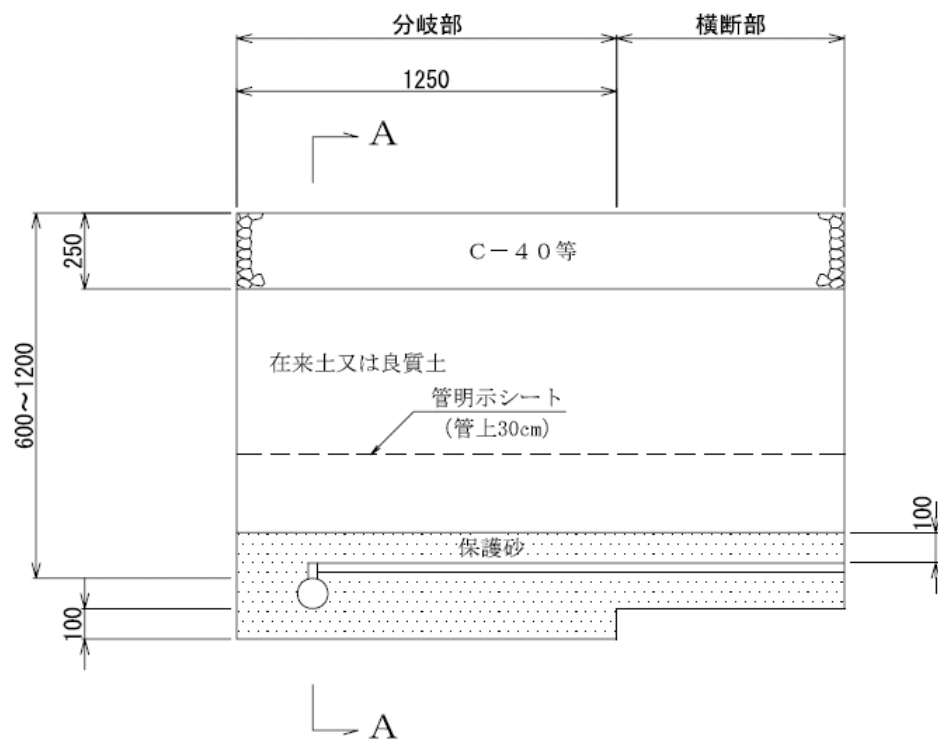
(仮復旧) | (本復旧)

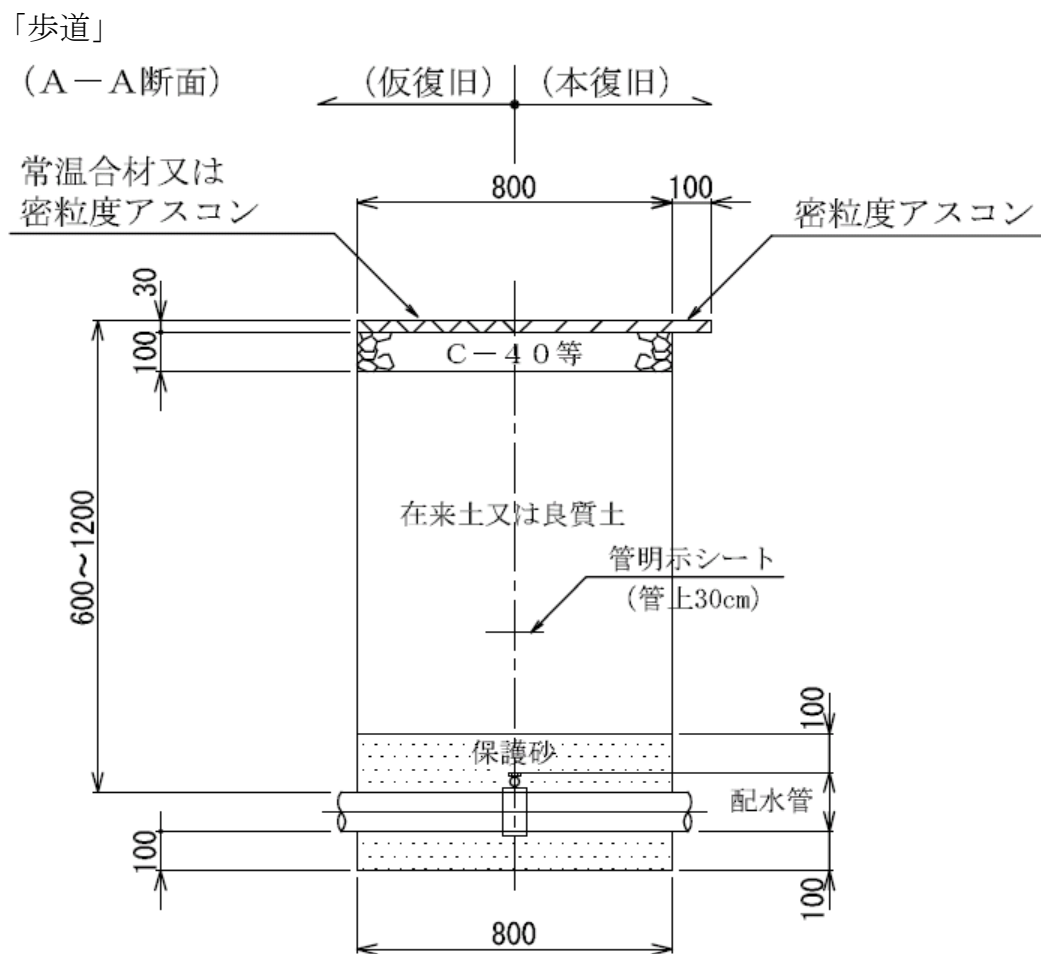


平面図



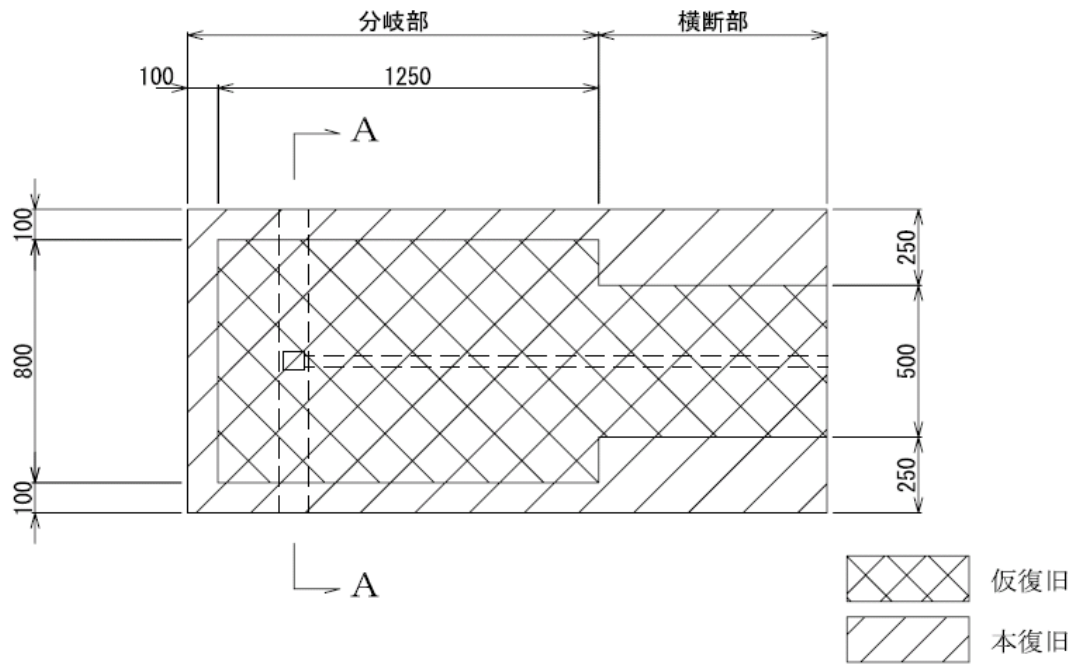
断面図



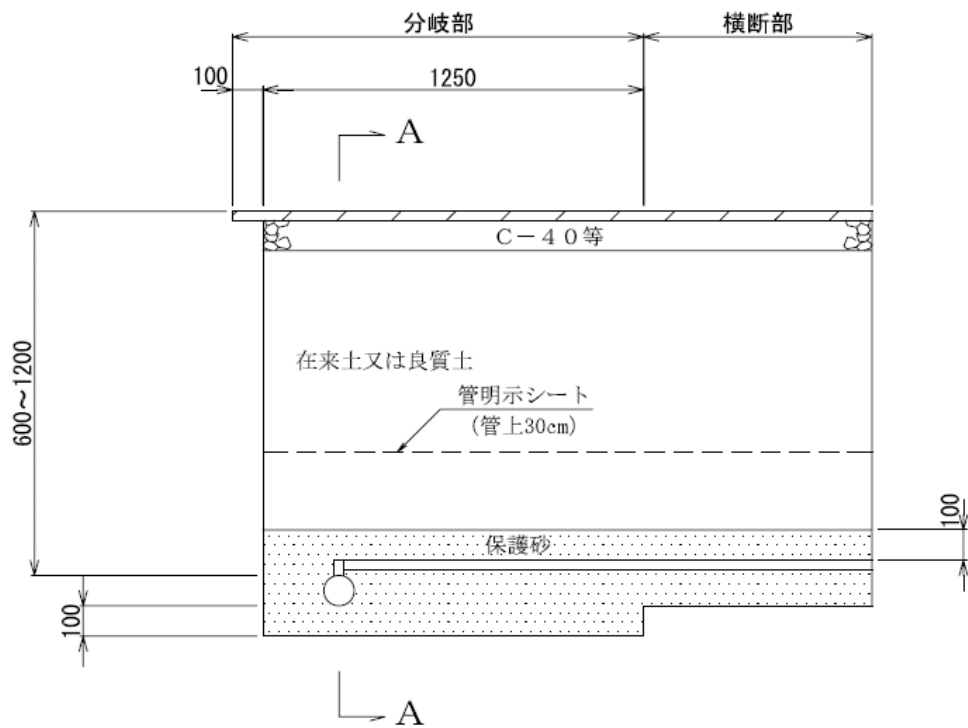


歩道部の舗装復旧については、取出工事施工の当日に本復旧を行う場合は、仮復旧しないものとする。

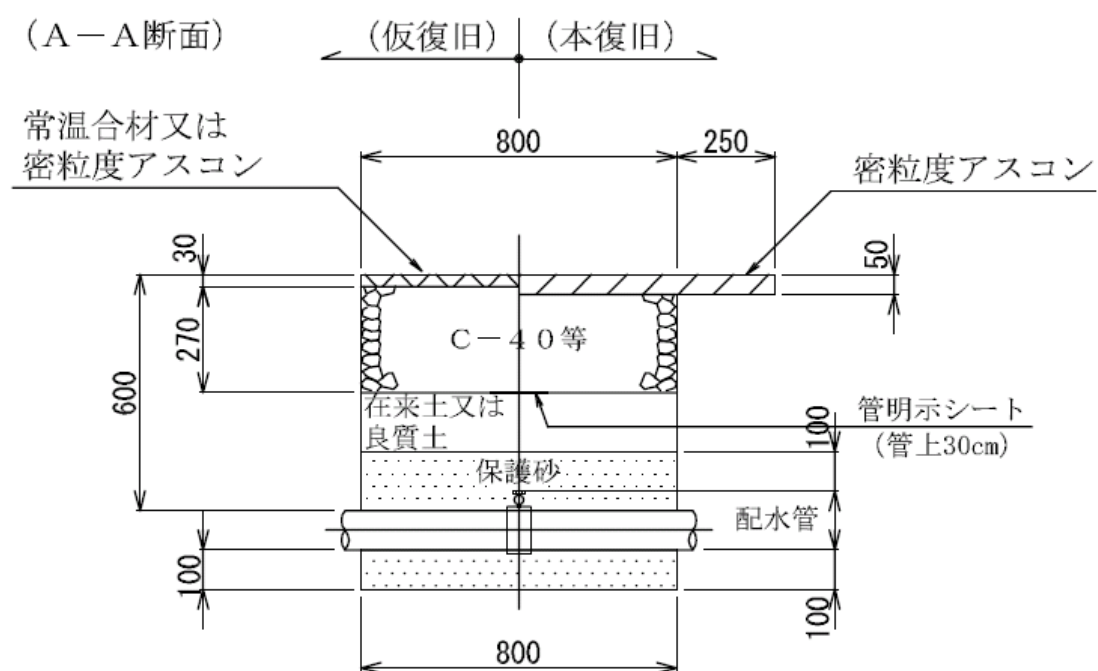
平面図



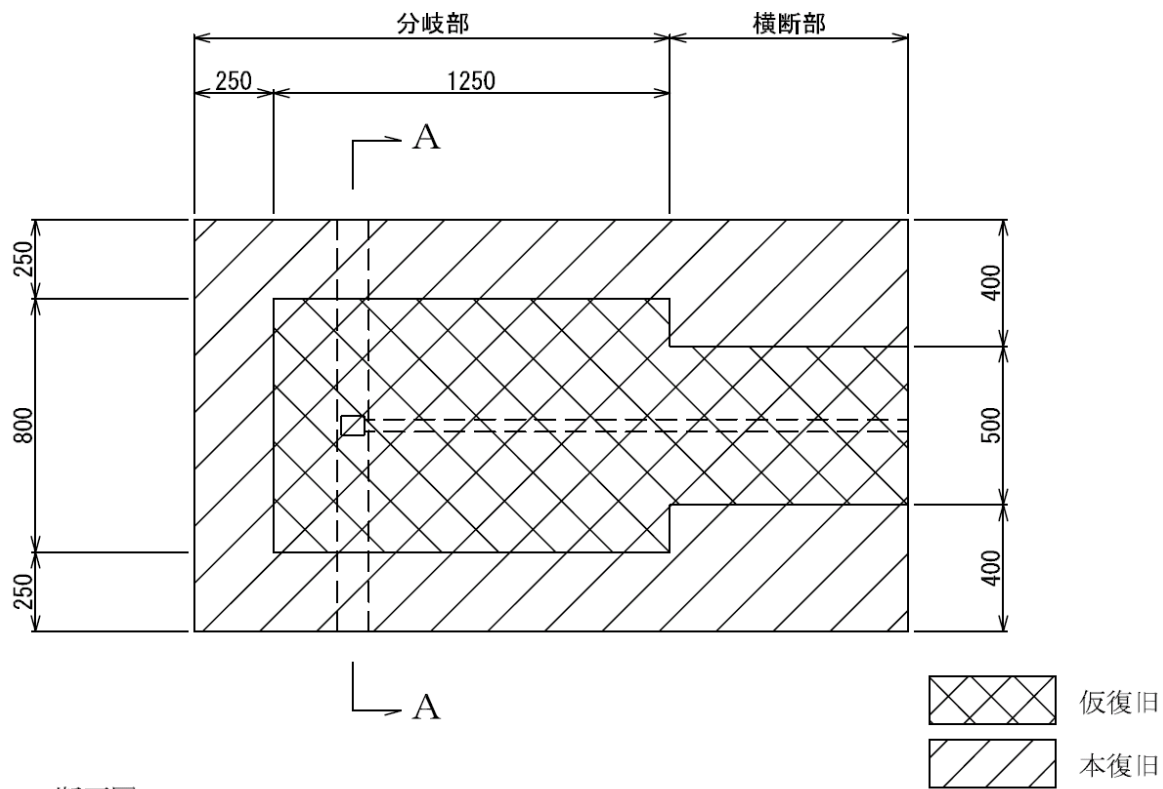
断面図



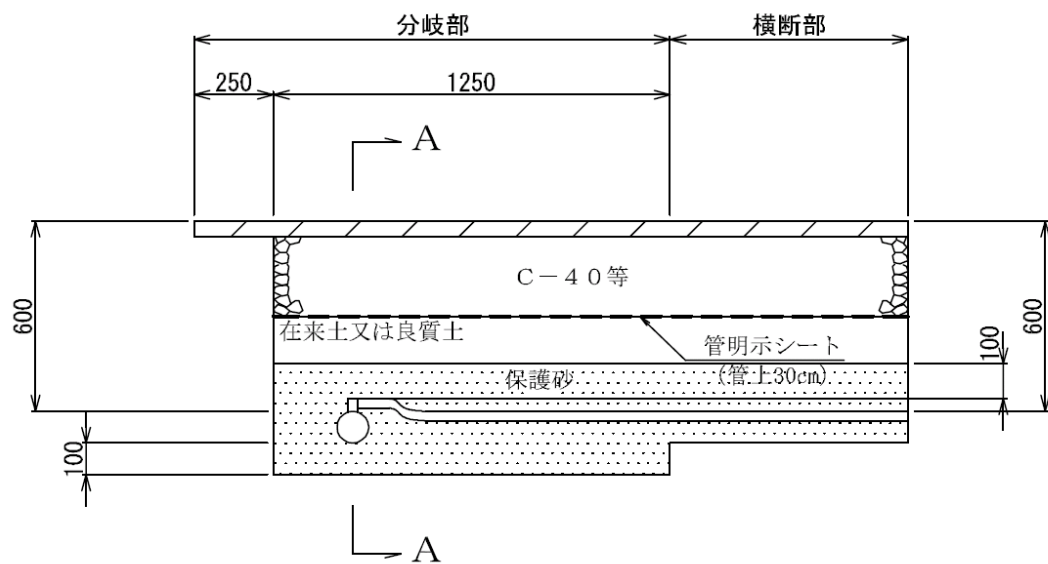
既設管の埋設深度が 0.6m の施工例



平面図



断面図



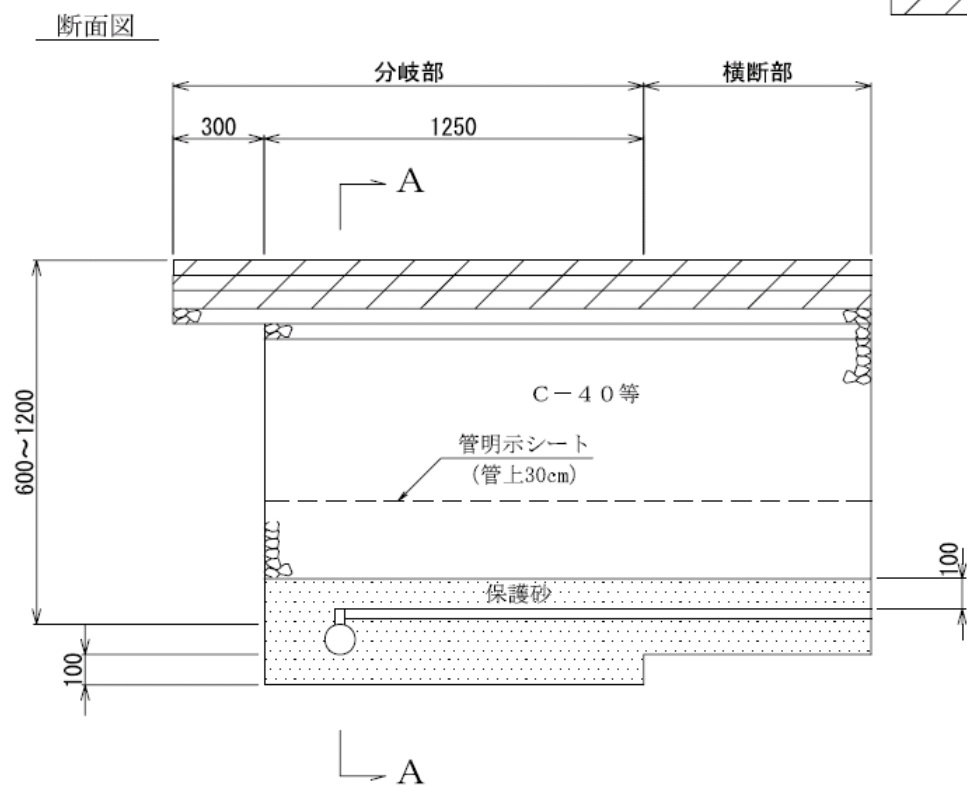
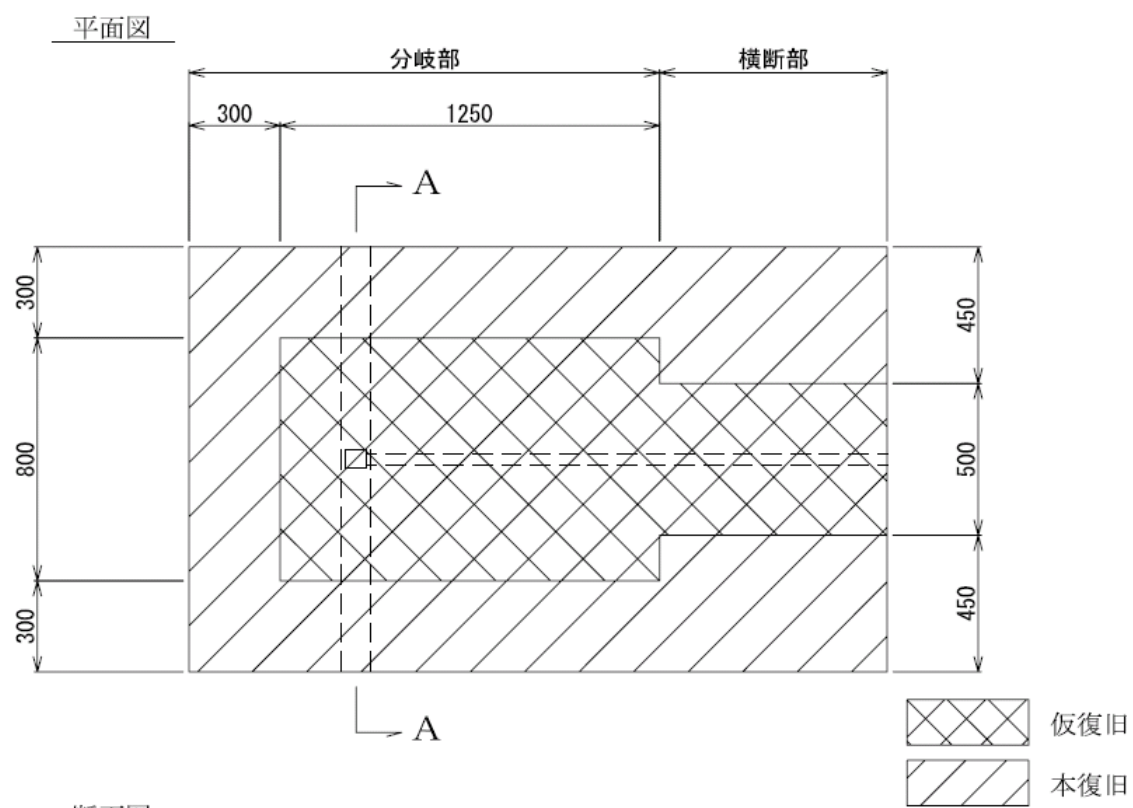
市道占用工事復旧標準構造図

車 道	標準タイプ	車道 (K交通, 区画整理事業地区内)
	掘削部 ← → 影響部 25cm 表層(密粒) 5 15 下層(C-40等) 25 在来土 又は 良質土 保護砂 管明示 10cm	掘削部 ← → 影響部 20cm 表層(密粒) 4 4 下層(C-40等) 20 在来土 又は 良質土 保護砂 管明示 10cm
歩 道	アスファルト	ブロック
	舗装復旧幅 ← → 掘削幅 10 表層(密粒) 3(4) 15 下層(C-40等) 10 (フィルター層) (5) 埋戻し (C-40等) 保護砂 管明示 10cm (注)表層に透水性 アスコン使用時	掘削部 ← → 影響部 10cm ブロック 砂 下層(C-40等) 10 在来土 又は 良質土 保護砂 管明示 10cm
歩 道	乗入れ (小型自動車)	
	アスファルト 掘削部 ← → 影響部 30cm 表層(密粒) 5 15 下層(C-40等) 30 在来土 又は 良質土 保護砂 管明示 10cm コンクリートの場合 表層(コンクリート) 15cm 下層(C-40等) 35cm 影響部 30cm	

既設道路の舗装構成は現形復旧を標準とし、これらの例に無い場合は、道路管理者との協議によるものとする。

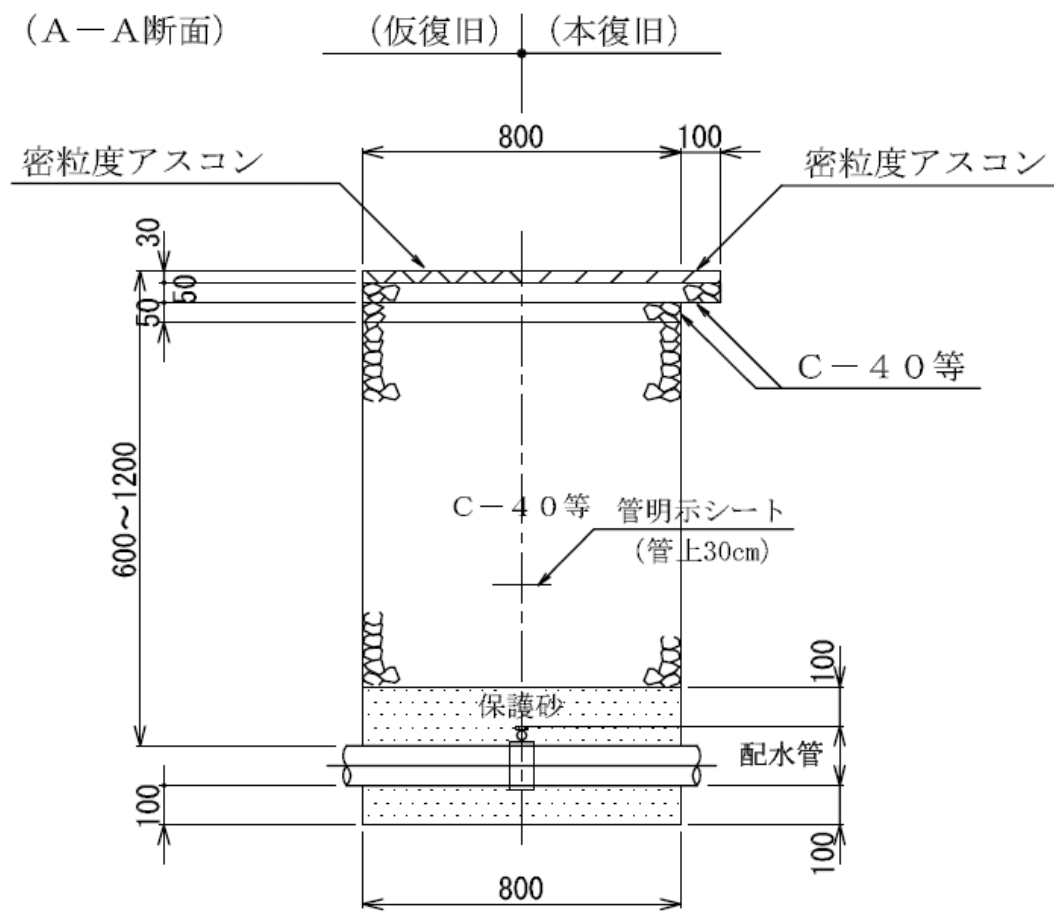
(A—A断面)





「歩道」

(A-A断面)



道路掘削復旧構造図

車道	A 交通				B 交通			
	表層(密粒)	上層(瀝青)	下層(C-40等)	埋戻し(C-40等)	舗装復旧幅 掘削幅 ← 30	表層(密粒)	基層(粗粒)	上層(瀝青)
	5	7	10		5	5	5	6
				管明示		10		15
				保護砂	10cm			
車道	C 交通				L 交通			
	表層(密粒)	基層(粗粒)	上層(瀝青)	下層(C-40等)	埋戻し(C-40等)	舗装復旧幅 掘削幅 ← 30	表層(密粒)	上層(瀝青)
	5	5	12	15		5	5	10
					(注)瀝青2層仕上げ			15
				管明示	10cm			
				保護砂	10cm			
歩道	路肩				歩道			
	表層(密粒)	下層(C-40等)	埋戻し(C-40等)	保護砂	舗装復旧幅 掘削幅 ← 20	表層(密粒)	下層(C-40等)	(フィルター層)
	5	10			5	3(4)	10	(5)
			管明示	10cm				(注)表層に透水性 アスコン使用時
歩道	歩道乗入部 (A型)							
	表層(密粒)	下層(C-40等)	(フィルター層)	埋戻し(C-40等)	舗装復旧幅 掘削幅 ← 30	表層(密粒)	下層(C-40等)	(フィルター層)
	5	25 (35)	(5)		5	5	25 (35)	(5)
				管明示				
				保護砂	10cm			

(3) 国道 1 号線

「歩道」

(A-A断面)

